

## 令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

### ■調査概要

助成団体	神奈川県横浜市
間接助成団体	ほんもくのみらい
事業細目名	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業
助成金額	728,000 円

### ■調査内容

令和5年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、総合型地域スポーツクラブ創設支援事業を行っている神奈川県横浜市及び間接助成先である「ほんもくのみらい」の調査を実施しました。

現在横浜市には30の総合型クラブが存在し、「ほんもくのみらい」は令和5年度内の設立を目指し、創設準備団体として横浜市から支援を受けています。

横浜市は日頃からクラブの相談にのるとともに、後援依頼への協力や、市のホームページに団体名を掲載してクラブを広報するなど、クラブからの働きかけに応じ、支援をしています。

ほんもくのみらいは、「スポーツを通して本牧地域に貢献したい」という思いから令和4年度に設立準備委員会を発足しました。現在は、スポーツ教室・イベントの開催、商店街とのコラボ企画といった地域コミュニティの構築など、地域に根差した活動を積極的に行っています。

クラブ会員は小学生とその保護者を中心に約380名が在籍しており、会員以外のビジター参加も可能です。

バスケットボール、健康体操、ヨガ、モルック、ドッジボールなどが定期的な教室として実施されています。また、ニュースポーツを積極的に行い、近隣のクラブと実施種目が重ならない工夫がされていました。

今回調査をしたエンジョイバスケは、毎週水曜日に行われている教室です。子どもから大人まで参加することができ、時間で世代を入れ替えながら、コーチの指導のもと多世代の参加者がゲームを楽しんでいました。

くじ助成を受けたことで、チラシ作成や指導者の安定的な配置、プレイベントの開催ができるようになり、会員の増加・クラブの認知度向上につながりました。

今後、さらに参加者を増やし、たくさんの地域の方から支持される総合型地域スポーツクラブとして設立され、「繋がりが循環する場所」として地域においてなくてはならないクラブに発展されることを期待しています。

（令和5年7月26日往訪）

エンジョイバスケ教室の様子

